

平成25年度業務実績報告における各小項目の自己評価と評価委員会評価(案)一覧表

参考資料

大項目	小項目	ウエイト	平成25年度		評価(案)の判断理由・評価のコメント	
			自己評価	評価委員会 評価(案)		
<p>【小項目評価基準】 評価5・・・年度計画を大幅に上回って実施している。 評価2・・・年度計画を十分に実施できていない。 評価4・・・年度計画を上回って実施している。 評価1・・・年度計画を大幅に下回っている。 評価3・・・年度計画を順調に実施している。</p>						
<p>第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置</p>						
1 医療サービス	(1) 良質な医療の実践	こども病院	2	3	3	小児総合医療施設として高い水準の医療機能を維持し、効率的なベッドコントロールに努めるとともに、新病院への円滑な移行準備を進めるなど、年度計画が順調に実施されていることから、「評価3」とする。
		市民病院	2	3	3	目標値を達成していない項目はあるものの、脳神経領域での脳血管内治療の専門医の配置や脳卒中リハビリ認定看護師の養成、体制の拡充、強化を行うなど、高度専門医療の充実が図られるとともに、新たに救急指導医と救急専門医を1名ずつと救急看護師2名を配置し体制を強化するなど、高度救急医療の充実が図られていることから、「評価3」とする。
	(2) 地域医療への貢献と医療連携の推進	こども病院	2	4	4	紹介率、逆紹介率など全ての指標が目標値を上回っていることから、年度計画を上回って実施していると判断し、「評価4」とする。
		市民病院	2	3	3	地域医療機関との連携強化や、地域住民に対する出前講座などにも積極的に取り組むなど、年度計画が順調に実施されていることから、「評価3」とする。
	(3) 災害時等の対応	両病院共通	1	4	4	災害発生時の危機管理体制の整備や防災訓練の実施に加え、福岡市民病院において、「第7回福岡メディカルラリー」で優勝したこと及び九州沖縄各県の主要8病院との間で「災害時における医療機関相互応援に関する協定」を締結するなど、災害対策の強化を図ったことから、年度計画を上回って実施していると判断し、「評価4」とする。
	2 患者サービス	(1) 患者サービスの向上	こども病院	2	3	3
市民病院			2	4	4	患者満足度調査の平均評価点数が目標値を大幅に上回ったことや、外来機能の改善を順次図ったことなどにより、年度計画を上回って実施していると判断し、「評価4」とする。
(2) ボランティアとの共働		こども病院	1	3	3	各種院内コンサートの実施や、アピスバ福岡、ソフトバンクホークスの選手との交流など、ボランティアとの連携によるサービス向上が図られており、年度計画が順調に実施されていることから、「評価3」とする。
		市民病院	1	3	3	地域や大学のコーラスグループ等の協力により院内コンサートを開催するなど、ボランティアとの連携によるサービス向上が図られており、年度計画が順調に実施されていることから、「評価3」とする。
3 医療の質の向上	(1) 病院スタッフの確保と教育・研修	こども病院	2	4	4	人材確保が困難な中、必要な医師を確保したこと、外国人医師との技術交流を実施したこと及び医療技術職の資格取得により専門性の向上や医療技術の向上を図ったことから、年度計画を上回って実施していると判断し、「評価4」とする。
		市民病院	2	3	3	人材確保が困難な中において、医師等の確保が着実に進み、認定看護師の育成や医療技術職の専門性向上を図るとともに、院内における感染症防止対策を充実させるため全職員対象の院内感染勉強会を実施するなど、年度計画が順調に実施されていることから、「評価3」とする。
	(3) 信頼される医療の実践	こども病院	2	3	3	感染防止に関する施設基準の取得による感染防止対策の強化や地域の医療機関との合同カンファレンスの開催等により感染防止対策の質の向上を図るとともに、クリニカルパスを活用した治療内容等の可視化やインフォームド・コンセントの活用による患者中心の医療を実践するなど、年度計画が順調に実施されていることから、「評価3」とする。
		市民病院	2	3	3	感染対策の充実のため、定期的にオープンカンファレンスを実施し近隣の医療機関との連携強化を図るとともに、新たなクリニカルパスの充実とガイドライン作成によるインフォームド・コンセントの徹底を図るなど、年度計画が順調に実施されていることから、「評価3」とする。
(3) 法令遵守と情報公開	両病院共通	1	3	3	監事監査に加え、外部の監査法人と連携した監査を実施するなど、年度計画が順調に実施されていることから、「評価3」とする。	
<p>第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置</p>						
1	自律性・機動性の高い運営管理体制の充実	両病院共通	1	3	3	理事会を定期的に開催し、決定方針に沿った運営を行い、また、看護師・助産師の重要課題に対処するため、4月から新たに看護部門の担当理事を設置するとともに、院長のリーダーシップの下、両病院の現場の実態に即した機動性の高い病院経営を行っており、年度計画が順調に実施されていることから、「評価3」とする。
	2 事務部門等の専門性の向上	両病院共通	1	3	3	病院経験者を採用し両病院の医事課に配置するとともに、両病院の人事異動を積極的に進め、各部門の活性化による専門性の向上を図り、また、両病院において病院経営に関する研修への参加を推進し、事務職員の資質向上に努め、年度計画が順調に実施されていることから、「評価3」とする。
	3 意欲を引き出す人事・給与制度等の導入	両病院共通	1	3	3	平成24年度に実施した職員満足度調査の結果を踏まえ、両病院において福利厚生施設の拡充や職場環境の改善に努め、また、職員の給与について、社会一般情勢に適合するよう所要の改定等を行うとともに、医師の人事評価制度を平成26年度から実施するなど、年度計画が順調に実施されていることから、「評価3」とする。
<p>第3 財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置</p>						
1 経営基盤の強化	(1) 運営費負担金の縮減に向けた経営基盤の確立	両病院共通	2	3	3	毎月、経営幹部で構成する「経営会議」を開催して経営状況を検証して改善策を講じるなど経営管理を徹底し、効率的な病院経営を行うとともに、両病院において積極的な増収対策や費用削減に取り組んだ結果、平成24年度に引き続き、運営費負担金繰入後の経常黒字を達成し、年度計画が順調に実施されていることから、「評価3」とする。
	(2) 投資財源の確保	両病院共通	1	3	3	自主財源の確保対策として、収支改善による利益確保と入札の実施による従来を上回る定期預金利率での積立金の運用を行い、年度計画が順調に実施されていることから「評価3」とする。
2 収支改善	(1) 増収	こども病院	2	3	4	高額薬剤の使用件数の減少などにより外来準備が減少したものの、入院診療準備の上昇などにより、予算を上回る医療収益を確保するなど、年度計画を上回って実施していると判断し、「評価4」とする。
		市民病院	2	3	3	入院患者数及び入院単価の減により医療収益について、前年度実績を約1億5,300万円下回る約48億8,600万円となったが、手術件数、救急搬送件数が目標値を上回るとともに、診療報酬の適正化や未収金対策にも取り組んでおり、年度計画が順調に実施されていることから、「評価3」とする。
	(2) 費用削減	両病院共通	2	3	4	人事管理や給与支給事務など両病院に共通する業務については、本部事務局において集約して執行するなど、法人全体でより効率的な事業運営に努めるとともに、両病院においても年度計画に基づいて徹底的な費用削減に取り組み、年度計画を上回って実施していると判断し、「評価4」とする。
	(3) 収支改善	両病院共通	2	3	3	両病院において、年度計画に基づいた増収対策及び費用削減の取り組みを徹底し、収益の確保に努め、予算を上回る当期純利益を確保しているが、目標値を下回っている項目もあるため、「評価3」とする。
<p>第4 その他業務運営に関する重点事項を達成するためとるべき措置</p>						
1	新病院の整備及び運営に関する取組	こども病院	2	3	3	病院本体工事においては、施工確認・進捗管理を適切に行い、運営業務についても部門別に準備を進めており、11月の開院に向けて着実に事業の進捗が図られていることから「評価3」とする。
	2 福岡市民病院の経営改善の取組	市民病院	2	3	3	脳神経・脳卒中センターにおける地域医療連携バスの発行等により病棟連携をより一層強化し医療機能の拡充に努めるとともに、高度救急医療に関して救急指導医と救急専門医を1名ずつ配置し提供体制の強化・充実を図った。医療収益は減となったものの、様々な費用削減により、医療費用における医療収支比率の落ち込みを回避しており、年度計画が順調に実施されていることから、「評価3」とする。